

⑧更なる魅力アップに向けた検討

南部地域の魅力を発信する散策マップを作成し、今後もまち歩きイベントを行っていく一方で、より南部地域の魅力が発信できるようにするための作業方針を改めて検討した。

1) 散策ルート等に関する課題の抽出

課題	内容	方向性
散策コース上の危険箇所改良検討	散策コース上の危険箇所（信号のない道路の横断、歩道のない道路、未舗装道路等）の改良提案に向け、現地確認を行う。	平成 18 年度実施
休憩スポットの整備検討	散策コース上へちょっとした休憩スポット（ベンチ、日よけ、トイレ等）の設置について検討する。	平成 17 年度実施
散策ガイドの養成	散策コースを利用した散策会の企画から実施までを行うボランティア団体の設立・支援を行う。	北部マップ完成後、都筑区全体で実施してはどうか。
散策コースの再検討	散策マップを改訂、増刷するため、散策コースの点検を行う。	毎年実施
川和団地隣接の樹林地を散策路として整備	川和団地に隣接する樹林地（法人所有地）を開放し、散策路として整備する。	部会での検討は行わない。 (地元の意向と、まちづくりの方向性に任せる。)

2) 休憩スポットおよび全体案内サインの整備

休憩スポット等の整備については早期に実施可能となったため、要望の多かった鶴見川サイクリングロードにベンチを設置した。また、A・B・Dの散策コースの起点となる仲町台駅とCコース上の川和富士公園に、既存の案内サイン基台を利用した「都筑区南部 水と緑の散策コース」の全体案内サインを設置した。



鶴見川サイクリングロードへのベンチの設置
 設置場所：都筑区川向町9番地先(水神社付近)
 鶴見川サイクリングロード沿い
 設置物：スツール 5基



仲町台駅への「都筑区南部 水と緑の散策コース」全体案内サインの設置
 設置場所：市営地下鉄仲町台駅前広場
 設置物：全体案内サイン 1基

3) 散策マップの改訂

散策環境の向上を図るため、全 21 箇所に案内サインを設置したことから、施設名及びバス停や信号の名称等の最新情報も反映させ、平成 17 年度末に散策マップを改訂した。